

みみで感じるれきしのロマン

アンティーク・オルゴール&蓄音機コンサート

特別展「セラミックス・ジャパン」の出品作品が作られた時代に合わせて、幕末から明治時代に欧米で作られた、アンティーク・オルゴールと蓄音機によるコンサートを開催します。

当時流行したクラシックや童謡、さらには、幕末から明治時代初期のとても珍しい日本の数え歌などを記録した、《ベル付きシリンダー・オルゴール》と《レジーナフォン 155 型》(蓄音機とオルゴールの兼用機)で演奏します。曲目の詳細は、当日のお楽しみに！

展覧会会場に流れる、レトロな音色をお楽しみ下さい。

2016.11.12 (土)

①13:30～

②14:30～

③15:30～

(各回 15分程度)

解説

大松ゆみ氏

(六甲オルゴールミュージアム副館長)

会場

兵庫陶芸美術館 展示棟

1階エントランス

参加費

無料 (ただし観覧券が必要)



土と語る、森の中の美術館

兵庫陶芸美術館

The Museum of Ceramic Art, Hyogo

《レジーナフォン 155 型》1910 年頃 アメリカ製 六甲オルゴールミュージアム蔵